

「千葉県移動美術館～読書へのいざない～」

関連書籍紹介！

千葉県移動美術館の展示と併せて、図書館司書が展示作品に関連した図書を紹介します。

これらの本は一部の資料を除いて貸出できます。

ご不明な点がございましたら、職員までお気軽にお尋ねください。



とみらいテラス
TOMIRAI TERRACE

選定図書

「美術屋 百兵衛～浅井忠
さんを勉強しませんか？」

油絵受難の時代に、黒田清輝と
並んで日本の「近代洋画の父」
とも呼ばれる浅井忠。

幼少期を下総国佐倉（現在の
千葉県佐倉市）で過ごす等、千
葉県にゆかりのある芸術家 浅
井忠について学べる本書を選定
しました。



選定図書

「セザンヌ」

1907年、留学先のパリで出会い、安井曾太郎の作品に強い影響を与えたと言われるポール・セザンヌ。

ゴーギャン、ゴッホとならぶ三大後期印象派であるセザンヌの作品を紹介したく本書を選定しました。



選定図書

「もっと知りたい
ルノワール」

梅原龍三郎が直接師事し、その後の画業に重要な影響を及ぼしたオーギュスト・ルノワール。

ルノワールの代表作、生い立ち、日本との関係等、入門書的に読めるため本書を選定しました。



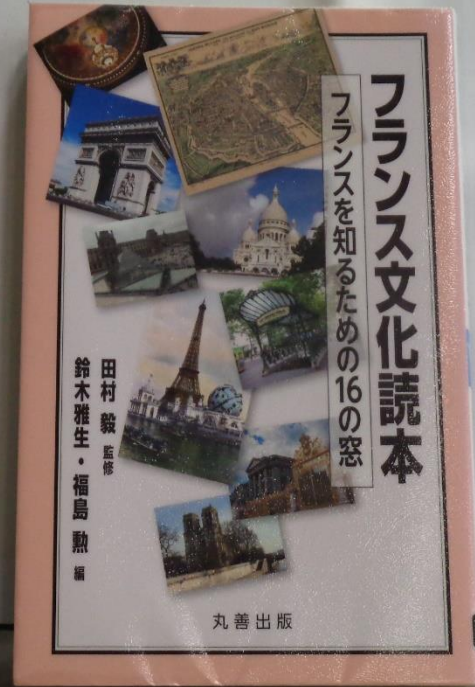
選定図書

「フランス文化読本」

1920年代にパリに渡り活躍した、千葉県ゆかりの芸術家、原勝郎。

芸術家が集うパリの歓楽街でもあった、モンマルトル。

そんなモンマルトル以外にも、多種多様な魅力に満ちたフランス文化が網羅できる本を選定しました。

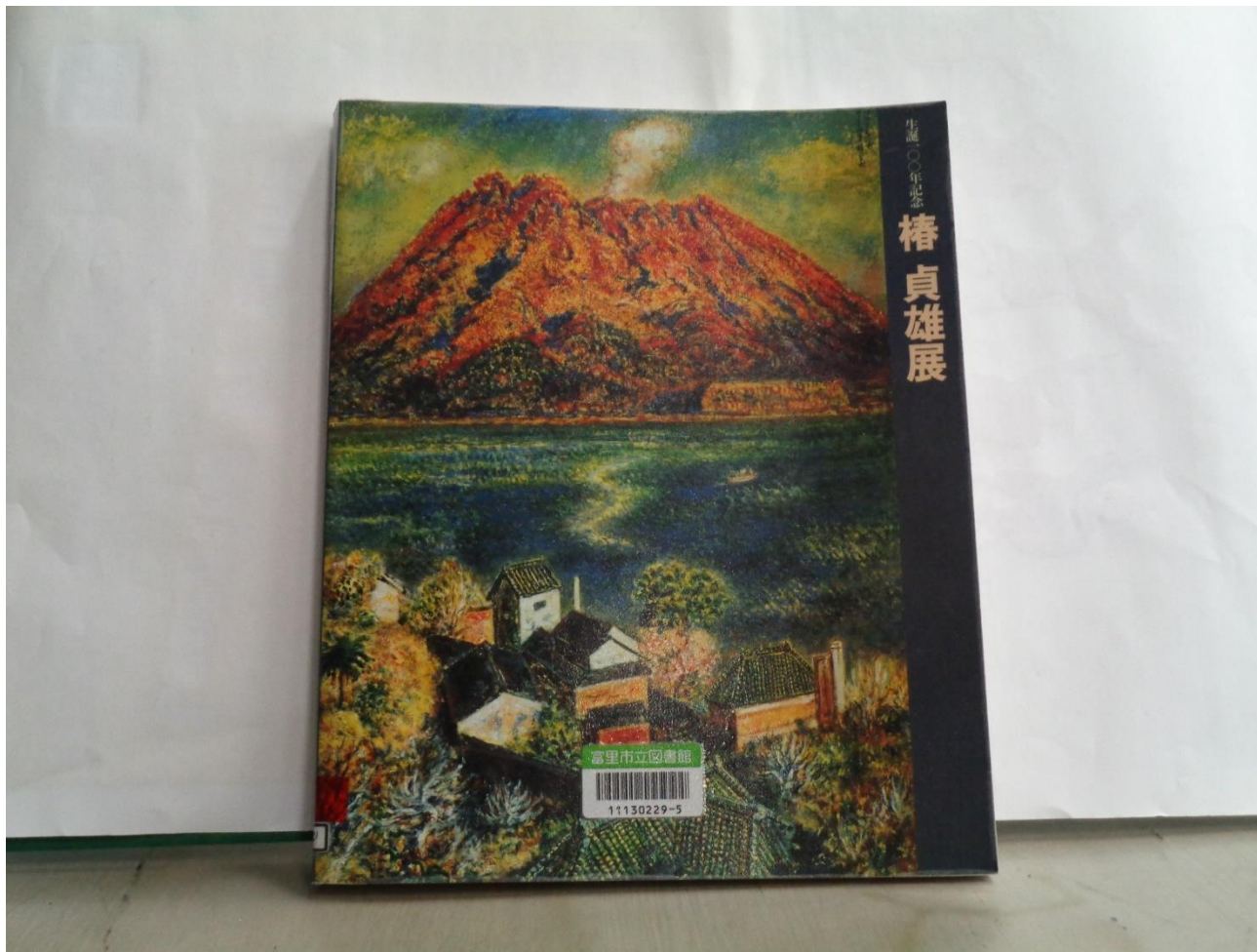


選定図書

「椿貞雄展」

大正末から昭和にかけて船橋市で過ごした千葉県ゆかりの洋画家、椿貞雄。

椿貞雄の生誕100年の節目の年の刊行された、こちらの図録にて椿貞雄の作品を初期から最晩年のものまで紹介したく選定しました。



選定図書

「高村光太郎 智恵子 と遊ぶ夢幻の生」

近代日本を代表する詩人・彫刻家、高村光太郎。

波乱に満ちたその生涯と内面の葛藤を、彼が敬愛したフランスの芸術家や詩人からの影響、彼が愛した智恵子との関係が学べる本書を選定しました。



選定図書「津田信夫
メタルアートの巨人」
(館外貸出不可、館内閲覧のみ可)

1907年、留学先のパリで出会い、安井曾太郎の作品に強い影響を与えたと言われるポール・セザンヌ。

ゴーギャン、ゴッホとならぶ三大後期印象派であるセザンヌの作品を紹介したく本書を選定しました。



選定図書

「子規、最後の八年」

香取秀真は、現在の千葉県印西市に生まれた鋳金工芸作家であり、歌人です。

香取秀真が師事した正岡子規はどのような晩年を過ごしたのか。

本書の中でも香取秀真が登場することから、本書を選定いたしました。

